UCAM-E1S30 シリーズ

インストールマニュアル

お使いになる前に

Web カメラの取り付けとセットアップ

画像を調整する

付 録

お使いになる前に

お使いになる前に、次の内容をご確認ください。

内容物の確認

本製品には次のものが含まれます。梱包には十分に注意しておりますが、万が一足りない場合がありましたら、お買い上げの販売店にご連絡ください。

Web カメラ本体 ･････････････ 1 体
ドライバ CD-ROM ･････････ 1 枚
インストールマニュアル ････････ 1 部
Skype 使いかたガイド ･････ 1 部
保証書 ････････････････ パッケージの背面に記載
イヤフォンマイク ･･･････････ 1 組
クーポン(SkypeOut 用) ･･･ 1 枚

取り付け上の注意

- クリップはしっかりと取り付けられる場所を選んで取り付けてください。取り付けが浅い場合には長時間経つと外れる場合があります。
- 取り付けられた後、ケーブルに強い引っ張り力がかからないようにしてください。引きずられてクリップが外れる場合があります。
- クリップ取り付け時は、バネの力で挟みますので、構造的に弱い部分は避けて取り付けてください。
- クリップ取り付け部が斜めを向いていたり凸凹が激しい場合、安定して保持できない場合があります。
- ボールジョイントの角度を変更する場合は必ずクリップを手で持ってから行ってください。
- 5V、500mA 以上の供給電力の得られる USB ポートに接続してください。

ご使用上の注意

- Web カメラのレンズは指で触れないでください。ホコリが入った場合などは市販のレンズブロアなどで取り除いてください。
- Web カメラはバスパワー専用です。
- 本製品の特性上、お使いの PC の環境によっては、スタンバイや休止状態に入ると製品を認識しなくなることがあります。ご使用の際には、スタンバイや休止状態になるような設定は解除してください。
- 本製品が認識しなくなった場合は、本製品を一旦パソコンから取り外して、再度接続しなおしてください。
- イヤフォンプラグをパソコンなどのヘッドフォン出力端子以外には接続しないでください。故障の原因となります。
- マイクプラグをパソコンのマイク入力端子以外には接続しないでください。故障の原因となります。
- 本製品を湿気やホコリの多いところに設置しないでください。
- 本製品に強い衝撃を与えないでください。
- お客様ご自身での分解、修理、改造は絶対にしないでください。
- ケーブル部を強く曲げたり引っ張ったりしないでください。
- コネクタに無理な力を加えないでください。
- お手入れの際には乾いたやわらかい布で軽く拭いてください。ベンジン、シンナー、アルコールなどは使用しないでください。

・異常を感じた場合は即座に使用を中止し、お買い上げの販売店もしくは当社総合インフォメーションセンターにご連絡ください。

動作環境

CPU ……………… Intel Pentium 500MHz 以上
OS ……………… Windows®2000/XP（Skype のビデオ機能をご利用になるには WindowsXP が必要です。（2006 年 3 月現在））
Windows98/98SE/Me および Macintosh には対応いたしません。
メモリ ……………… 128MB 以上
HDD ……………… 260MB 以上
グラフィックメモリ …… 32MB 以上
DirectX ……………… 8.1 以降
USB ポート（5V、500mA の電力が供給できること）
ADSL などのブロードバンド接続環境
CD-ROM ドライブ

上記の動作環境においても、ハードウェアの処理性能によっては、音声品質、動画処理などで十分な性能が得られない場合があります。

各部の説明

❶ スチルシャッター
対応したソフトウェアにおいて、静止画撮影するのに使用します。

❷ 電源ランプ
電源が入っている状態で LED が緑色に点灯します。

❸ 内蔵マイク
内蔵マイクを使用する際はこの部分に向かって話します。

❹ レンズ
撮影対象物に向けます。
手で直接触れないようにしてください。

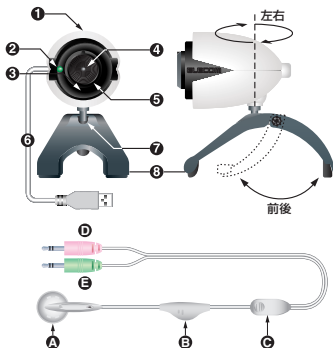
❺ フォーカスつまみ
手でつまんで回し、ピントを合わせます。

❻ USB ケーブル
パソコンの USB ポートに接続します。

❼ ポールジョイント
上下左右に可動します。

❽ 2 ウェイフック
最大68mm までのものに取り付けられるフックとして、または水平面に設置できるスタンドとしての使用が可能です。

Ⓐ イヤフォン

Ⓑ マイク

Ⓒ クリップ

Ⓓ マイクプラグ
パソコンのマイク入力端子に接続します。

Ⓔ イヤフォンプラグ
パソコンなどのヘッドフォン出力端子に接続します。

Web カメラの取り付けとセットアップ

付属のドライバユーティリティをインストールし、Web カメラを取り付けます。Web カメラは、Adobe®Photoshop® や Microsoft Imaging などで使用できる TWAIN デバイスとしても動作します。これらの画像処理ソフトで使用すると、VGA サイズでの静止画を撮ることもできます。

ドライバユーティリティのインストール

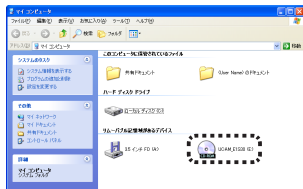
ドライバユーティリティをインストールしてから Web カメラを取り付ける手順について説明します。

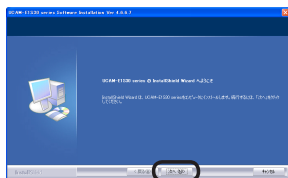
- 動作には DirectX8.1 以上が必要です。インストールされていない場合は、WindowsUpdate などを利用して DirectX をインストールしておいてください。
  WindowsUpdate を利用してアップデートすると、最新の DirectX9.0c がインストールされます。(2006 年 3 月現在)
- 必ずドライバユーティリティをインストールしてから Web カメラを取り付けてください。誤ってドライバユーティリティのインストール前に Web カメラを取り付けてしまった場合は、表示されている USB デバイスのインストールをキャンセルして Web カメラを取り外し、ドライバユーティリティをインストールしてください。

WindowsXP にインストールする

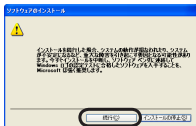
1. インストールディスクを CD-ROM ドライブに入れます。

2. スタートメニューから「マイ コンピュータ」をクリックします。

3. 手順 1 で CD-ROM を挿入した CD-ROM ドライブをダブルクリックします。
CD-ROM の内容が表示されます。

4. Setup(Setup.exe) をダブルクリックします。

5. 次へ (N)> をクリックします。

6. 「完全」を選択して［次へ(N)>］をクリックします。

7. ［インストール］をクリックします。
インストールが開始されます。

8. ［続行(C)］をクリックします。

ご使用の環境によっては、表示されない場合もあります

9. ［完了］をクリックします。

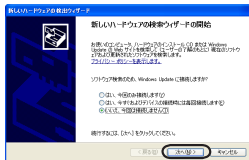
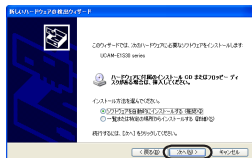
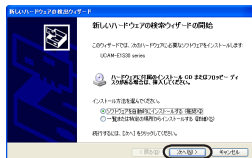
10. Web カメラの USB コネクタについているシールをはがします。

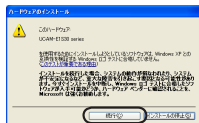
11. パソコンの USB ポートに、Web カメラの USB コネクタを差し込みます。

パソコンの電源が ON のときでも抜き差しできます。

USB コネクタの上下方向を間違えないように、正しく接続してください。

12. お使いの環境によって次の「*a*」または「*b*」のどちらかの画面が表示されます。

a-1. 「いいえ、今回は接続しません」を選択して、［次へ(N)>］をクリックします。

a-2. [次へ(N) >] をクリックします。

b-1. [次へ(N) >] をクリックします。

13. [続行(C)] をクリックします。

インストールを開始します。

ご使用の環境によっては、表示されない場合もあります。

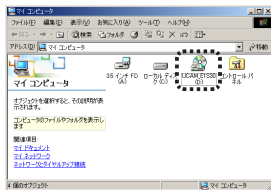
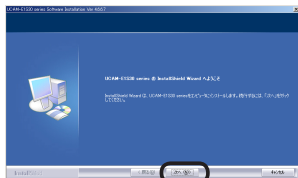
14. [完了] をクリックします。

これでドライバユーティリティのインストールは完了です。

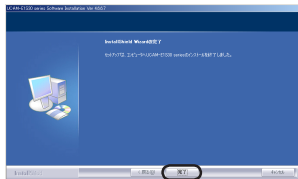
次に、ドライバユーティリティを正しくインストールしたか確認します。9 ページに進みます。

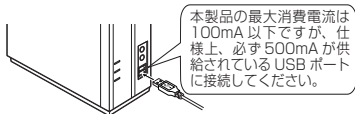
Windows2000 にインストールする

Skype のビデオ機能をご利用になるにはWindowsXP が必要です。(2006 年 3 月現在)
Windows2000 では、内蔵マイクによる音声通話ができます。

1. インストールディスクを CD-ROM ドライブに入れます。
2. デスクトップにある「マイ コンピュータ」をダブルクリックします。
3. 手順 1 で CD-ROM を挿入した CD-ROM ドライブをダブルクリックします。
   CD-ROM の内容が表示されます。

4. Setup(Setup.exe) をダブルクリックします。
5. [次へ (N)>] をクリックします。

6. 「完全」を選択して [次へ (N)>] をクリックします。

7. [インストール] をクリックします。
   インストールが開始されます。

8. [完了] をクリックします。

9. Web カメラの USB コネクタについているシールをはがします。

10. パソコンの USB ポートに、Web カメラの USB コネクタを差し込みます。

Web カメラは自動的に認識されます。

- パソコンの電源が ON のときでも抜き差しできます。
- USB コネクタの上下方向を間違えないように、正しく接続してください。

これでドライバユーティリティのインストールは完了です。
次に、ドライバユーティリティを正しくインストールしたか確認します。9 ページに進みます。

インストールできたか確認する

ドライバユーティリティを正しくインストールできたか確認します。

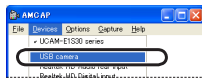
1. Web カメラをパソコンと接続します。
2. WindowsXP をお使いの場合は、スタートメニューから「すべてのプログラム」－「UCAM-E1S30 series」 - 「AMCap」をクリックします。
   Windows2000 をお使いの場合は、スタートメニューから「プログラム」－「UCAM-E1S30 series」 - 「AMCap」の順にクリックします。
   ビデオキャプチャツール「AMCAP」が起動します。

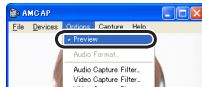
注意

右のような画面が表示されたときは、ドライバが正しく

インストールされていないか、または Web カメラが正しく接続されていません。「OK」をクリックして Web カメラが正しく接続されているか確認してください。接続に問題がなければ、ドライバユーティリティが正しくインストールされていません。いったん Web カメラを取り外してドライバユーティリティをアンインストールし、もう一度セットアップガイドの「Web カメラの取り付けとセットアップ」の手順に従ってやりなおしてください。

3. 「Devices」メニューをクリックして、「UCAM-E1S30 series」にチェックがついていることを確認します。
   ついていない場合は、「UCAM-E1S30 series」をクリックします。

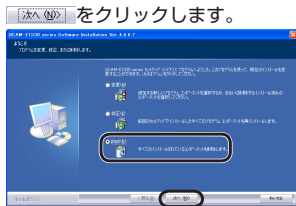
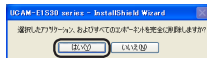
4. WindowsXP をお使いの場合は、「USB camera」が表示されていることを確認します。

   Windows2000 をお使いの場合は、「USB オーディオ デバイス」が表示されていることを確認します。

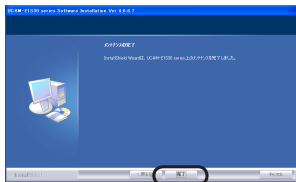
5. 「Options」メニューから「Preview」をクリックしてチェックマークをつけます。
   カメラの映像が表示されます。

ドライバユーティリティが正しくインストールされ、Web カメラが動作していることを確認できました。
各種ビデオチャットソフトでお使いいただく場合は、各チャットソフトのマニュアルをご参照ください。

ドライバユーティリティのアンインストール

インストールしたドライバユーティリティのアンインストール方法について説明します。**ドライバユーティリティが不要になるなどしたとき**は、以下の手順に従って操作してください。

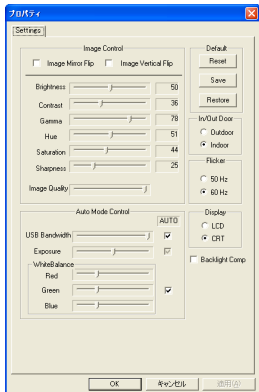
1. WindowsXP をお使いの場合は、スタートメニューから「すべてのプログラム」－「UCAM-E1S30 series」－「Uninstall」の順にクリックします。
   Windows2000 をお使いの場合は、スタートメニューから「プログラム」－「UCAM-E1S30 series」－「Uninstall」の順にクリックします。
   インストーラが起動し、メンテナンス画面が表示されます。

2. 「削除」が選択されていることを確認し、[次へ(N)>] をクリックします。

3. [はい(Y)] をクリックします。

アンインストールが開始されます。

4. [完了] をクリックします。

お使いのパソコン環境によっては、再起動を促すメッセージが表示される場合があります。

これでアンインストールは完了です。

画像を調整する

ビデオキャプチャソフトやビデオチャットソフトから、Web カメラの設定画面を呼び出すことができます。設定画面では、明るさやホワイトバランスなどを調整できます。

- 「Image Mirror Flip」
  映像を横方向に反転します。
- 「Image Vertical Flip」
  映像を縦方向に反転します。
- 「Brightness」
  明るさを調整します。
- 「Contrast」
  暗い部分と明るい部分の差がはっきりした映像になります。
- 「Gamma」
  カメラ映像のガンマ値を設定します。
- 「Hue」
  色合いを調整します。
- 「Saturation」
  彩度を調整します。
- 「Sharpness」
  カメラ映像の輪郭を際立たせます。
- 「Image Quality」
  画像の品質を設定します。右側に設定するほど、画質優先に処理します。パソコンの処理がおいつかずカクカクとした映像になってしまう場合は、左側よりに設定してください。
- 「USB Bandwidth」
  使用する USB 帯域幅を設定します。チェックボックスをチェックすると自動で USB 帯域幅を設定し映像品質を調整します。
- 「Exposure」
  映像の露出を設定します。チェックボックスをチェックすると露出を自動で設定します。
- 「WhiteBalance」
  ホワイトバランスを設定します。チェックボックスをチェックするとホワイトバランスを自動で設定します。
- 「In/Out Door」
  カメラを設置する場所を「Outdoor」(屋外)または「Indoor」(屋内)から選択します。
- 「Flicker」
  地域によって光源にちらつきがある場合に設定します。

- 「Display」
  お使いのモニタの種類を選択します。
- 「Backlight Comp」
  チェックボックスをチェックすると、画像を明るく表示します。
- 「Reset」
  設定を初期状態に戻します。
- 「Save」
  現在の設定を保存します。
- 「Restore」
  保存した設定を読み込みます。

付　録

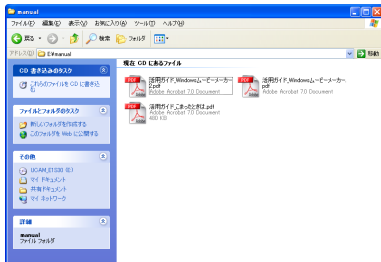
Skype でビデオ通話する

本製品と Skype を利用すると、インターネットやイントラネット (LAN) を通じて、パソコン同士でビデオ通話ができます。
詳しくは、付属の「Skype 使いかたガイド」を参照してください。

Skype のビデオ機能をご利用になるには WindowsXP が必要です。(2006 年 3 月現在)

活用ガイドの使い方

本製品のドライバ CD-ROM の中の「manual」フォルダの中には、活用ガイドが収められています。
ムービーメーカーでの編集の方法やこまったときの対処方法などが説明されています。ぜひ、ご活用ください。
なお、活用ガイドをご覧になるには、Adobe Reader が必要です。

□活用ガイドの内容

・ムービーメーカー 2 編
・ムービーメーカー編
・こまったときは編

こまったときは

どのような OS で使用できますか

WindowsXP、Windows2000 の各 OS で使用できます。Windows98/98SE/Me および Macintosh では使用できません。
Skype のビデオ機能をご利用になるには WindowsXP が必要です。（2006 年 3 月現在）

ドライバを入れる前に接続してしまいました

誤ってドライバユーティリティをインストールする前に Web カメラを接続してしまった場合は、表示されている USB デバイスのインストールをキャンセルして Web カメラを取り外してください。その後、ドライバユーティリティをインストールしてください。

ヘッドセットのマイクから入力できません／カメラ内蔵のマイクから入力できません

本製品のようにカメラにマイクが内蔵されているモデルでは、既存のパソコンに内蔵されているオーディオデバイスとカメラのマイクの 2 つが存在することになります。
マイク内蔵カメラを抜き差しすると、パソコンで選択されている音声入力デバイス（マイクなど）は自動的に切り替わります。

	パソコンに接続していないとき	パソコンに接続したとき
映像入力	カメラ映像	カメラ映像
音声入力	パソコン内蔵マイク（ヘッドセット）	カメラ内蔵マイク
音声出力	パソコン内蔵スピーカ（ヘッドセット）	パソコン内蔵スピーカ（ヘッドセット）

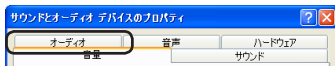
カメラ使用後にパソコンからカメラを取り外した場合、音声入力はパソコン内蔵マイク（ヘッドセット）へ自動的に戻ります。
通常、カメラ（マイク内蔵）のドライバをインストールして、カメラ（マイク内蔵）をパソコンに接続するとオーディオデバイスの入力デバイスは自動的にカメラ内蔵のマイクが選択されます。
ヘッドセットを使用したい場合など、マイク内蔵カメラ使用時にどのオーディオデバイスの入力デバイスを使用するか指定するには、次ページ以降の手順を実行します。

■ WindowsXP で選択する

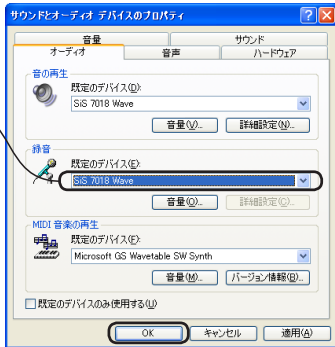
1. カメラをパソコンに接続します。

2. スタートメニューから「コントロールパネル」を選択します。
コントロールパネルが表示されます。

3.「サウンド、音声、およびオーディオ デバイス」−「サウンドとオーディオデバイス」を選択します。
「サウンドとオーディオデバイスのプロパティ」画面が表示されます。

4.「オーディオ」タブをクリックします。
オーディオタブの内容が表示されます。

5.「録音」にある「既定のデバイス」から、使用するマイク(入力デバイス)を選択します。
マイクとして使用する入力デバイスを選択します。画面の例では「SiS 7018 Wave」を選択して、パソコン内蔵マイク(ヘッドセット)を選択しています。

6. OK ボタンをクリックします。
「サウンドとオーディオデバイスのプロパティ」画面が閉じます。

7. ☒ボタンをクリックします。
「サウンド、音声およびオーディオデバイス」画面が閉じます。

これで、カメラ内蔵マイク接続時に使用する入力デバイスを選択できました。

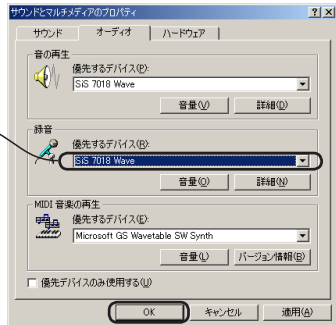
■ Windows2000 で選択する

1. カメラをパソコンに接続します。

2. スタートメニューから「設定」−「コントロールパネル」を選択します。
コントロールパネルが表示されます。

3.「サウンドとマルチメディア」アイコンをダブルクリックします。
「サウンドとマルチメディアのプロパティ」画面が表示されます。

4.「オーディオ」タブをクリックします。
オーディオタブの内容が表示されます。

5.「録音」にある「優先するデバイス」から、使用するマイク(入力デバイス)を選択します。
マイクとして使用する入力デバイスを選択します。画面の例では「SiS 7018 Wave」を選択して、パソコン内蔵マイク(ヘッドセット)を選択しています。

6. [OK] ボタンをクリックします。
「サウンドとマルチメディアのプロパティ」画面が閉じ、コントロールパネルに戻ります。

7. [×] ボタンをクリックします。
「コントロールパネル」が閉じます。

これで、カメラ内蔵マイク接続時に使用する入力デバイスを選択できました。

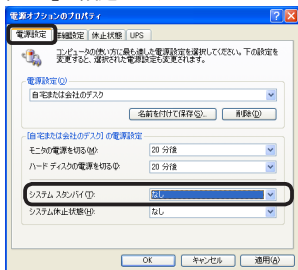
Web カメラが急に認識しなくなりました

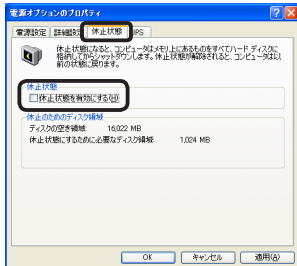
本製品の特性上、お使いのパソコンの環境によっては、スタンバイや休止状態に入ると製品を認識しなくなることがあります。このような場合には以下の手順にしたがって、スタンバイや休止状態になるような設定を解除してご使用ください。

□スタンバイや休止状態の設定を解除するには

WindowsXP の場合

1. スタートメニューから「コントロールパネル」を選択します。
コントロールパネルが表示されます。

2.「パフォーマンスとメンテナンス」－「電源オプション」を選択します。
「電源オプションのプロパティ」画面が表示されます。

3. スタンバイの設定を解除するには、「電源設定」タブの「システムスタンバイ」の項目を「なし」に設定します。

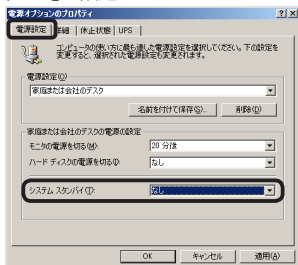
4. 休止状態の設定を解除するには、「休止状態」タブの「休止状態を有効にする」のチェックボックスのチェックをはずします。

5. [OK] ボタンをクリックします。
「電源オプションのプロパティ」画面が閉じます。

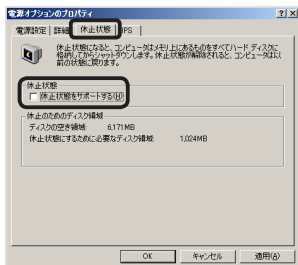
6. [×] ボタンをクリックします。
「パフォーマンスとメンテナンス」画面が閉じます。

これで、スタンバイと休止状態の設定を解除できました。

Windows2000 の場合

1. スタートメニューから「設定」－「コントロールパネル」を選択します。
コントロールパネルが表示されます。

2.「電源オプション」アイコンをダブルクリックします。
「電源オプションのプロパティ」画面が表示されます。

3. スタンバイの設定を解除するには、「電源設定」タブの「システムスタンバイ」の項目を「なし」に設定します。

4. 休止状態の設定を解除するには、「休止状態」タブの「休止状態を有効にする」のチェックボックスのチェックをはずします。

5. OK ボタンをクリックします。

「電源オプションのプロパティ」画面が閉じ、コントロールパネルに戻ります。

6. ×ボタンをクリックします。

「コントロールパネル」が閉じます。

これで、スタンバイと休止状態の設定を解除できました。

商品に関するお問い合わせは

エレコム総合インフォメーションセンター

TEL：0570-084-465

FAX：0570-050-012

[受付時間]　9:00 ～ 12:00　13:00 ～ 18:00

年中無休

仕様

Webカメラ本体

受像素子	1/4 インチ CMOS センサ
最大解像度	640 × 480 ピクセル
最大フレームレート	CIF 時 : 30fps、QVGA 時 : 30fps、VGA 時 : 16fps
色数	1677 万色(24bit)
内蔵マイク形式	コンデンサマイク
内蔵マイク入力形式	−40dB
内蔵マイク周波数帯域	20 ~ 20000Hz
最大消費電力	待機時 0.135W、動作時 0.215W
インターフェイス	USB
外形寸法	約 幅 62mm ×高さ 81mm ×奥行 94mm（スタンド含む）
本体質量	約 95g
取付可能範囲	5 ~ 68mm
ケーブル長	約 180cm（コネクタ先端まで）

イヤフォンマイク

ヘッドフォン部

ダイヤフラム直径	15.4mm
ダイヤフラム方式	ダイナミック型
最大入力	13mW
インピーダンス	32Ω
周波数帯域	100 ~ 10000Hz

マイク部

マイク形式	コンデンサマイク
入力感度	−38dB ± 3dB
周波数帯域	20 ~ 20000Hz

共 通

ケーブル長	約 150cm
プラグ形状	3.5 φステレオミニプラグ
本体寸法	約 幅 32mm ×高さ 16mm ×奥行 16mm（最大）
質 量	約 15g

Skype 対応
USB 接続 Web カメラ
インストールマニュアル
UCAM-E1S30 シリーズ

発行　エレコム株式会社

2006 年 3 月 5 日　第 1 版